

第 6 7 号 議 案

令 和 元 年 度

亀 岡 市 病 院 事 業 会 計 補 正 予 算 (第 2 号)

令和元年度亀岡市病院事業会計補正予算（第2号）

（総 則）

第1条 令和元年度亀岡市病院事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和元年度亀岡市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	収	入	
	千円	千円	千円
第1款 病院事業収益	2,889,000	65,400	2,954,400
第1項 医業収益	2,488,918	65,400	2,554,318
	支	出	
	千円	千円	千円
第1款 病院事業費用	2,873,000	31,079	2,904,079
第1項 医業費用	2,808,899	25,166	2,834,065
第3項 特別損失	7,000	5,913	12,913

令和2年3月4日提出

亀岡市長 桂川 孝裕

令和元年度亀岡市病院事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 病院事業収益			2,889,000 ^{千円}	65,400 ^{千円}	2,954,400 ^{千円}	
	1 医業収益		2,488,918	65,400	2,554,318	
		1 入院収益	1,592,212	57,000	1,649,212	
		2 外来収益	686,000	8,400	694,400	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 病院事業費用			2,873,000 ^{千円}	31,079 ^{千円}	2,904,079 ^{千円}	
	1 医業費用		2,808,899	25,166	2,834,065	
		2 材料費	763,682	29,000	792,682	
		4 減価償却費	172,054	△ 3,834	168,220	
	3 特別損失		7,000	5,913	12,913	
		1 過年度損益修正損	7,000	5,913	12,913	

令和元年度亀岡市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

千円

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	50,321
減価償却費	168,220
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	38,984
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,296
長期前受金戻入額	△ 10,333
受取利息及び配当金	△ 3
支払利息	43,805
未収金の増減額 (△は増加)	10,049
たな卸資産の増減額 (△は増加)	124
前払費用の増減額 (△は増加)	155
未払金の増減額 (△は減少)	50,543
小計	357,161
利息及び配当金の受取額	3
利息の支払額	△ 43,805
業務活動によるキャッシュ・フロー	313,359

2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 45,875
	投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 45,875</u>
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	一時借入金の返済による支出	△ 80,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	50,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 202,742
	財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 232,742</u>
	資金増加額（又は減少額）	34,742
	資金期首残高	38,189
	資金期末残高	<u>72,931</u>

令和元年度亀岡市病院事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

資 産 の 部

	千円	千円	千円	千円
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		1,221,755		
ロ 建 物	3,235,784			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 2,267,709</u>	968,075		
ハ 構 築 物	184,436			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 134,586</u>	49,850		
ニ 器 械 備 品	1,874,653			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,660,634</u>	214,019		
ホ 車 両	8,721			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 8,285</u>	<u>436</u>		
有形固定資産合計			<u>2,454,135</u>	
固定資産合計				2,454,135
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			72,931	
(2) 未 収 金		374,958		
貸 倒 引 当 金		<u>△ 1,255</u>	373,703	
(3) 貯 蔵 品			17,676	
(4) 前 払 費 用			<u>17</u>	
流動資産合計				464,327
資 産 合 計				<u>2,918,462</u>

負債の部

千円

千円

千円

千円

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

2,436,475

2,436,475

企業債合計

(2) 引当金

イ 退職給付引当金

226,615

226,615

引当金合計

固定負債合計

2,663,090

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

195,520

195,520

企業債合計

(2) 未払金

285,370

(3) 引当金

イ 賞与引当金

83,080

83,080

引当金合計

(4) その他流動負債

600

流動負債合計

564,570

5	繰延収益			
(1)	長期前受金		231,313	
	収益化累計額		<u>△ 64,458</u>	
	繰延収益合計			<u>166,855</u>
	負債合計			<u>3,394,515</u>

資本の部

		千円	千円	千円	千円
6	資本金				
(1)	資本金			<u>355,993</u>	
	資本金合計				355,993
7	剰余金				
(1)	欠損金				
イ	当年度未処理欠損金	<u>832,046</u>			
	欠損金合計			<u>832,046</u>	
	剰余金合計				<u>△ 832,046</u>
	資本合計				<u>△ 476,053</u>
	負債資本合計				<u><u>2,918,462</u></u>

注 記

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却方法

有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物 29年

構築物 10～29年

器械備品 4～20年

車両 4～6年

2 たな卸資産の評価基準及び評価方法

・貯蔵品 先入先出法による原価法

3 引当金の計上方法

(1) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(2) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、未収実績等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表等関連

1 担保に供している資産及び担保に係る債務

該当事項なし

2 企業債の償還に係る他会計の負担

企業債について、当年度における他会計が負担する額は75,578千円である。

3 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

令和元年度において、期末手当及び勤勉手当として209,058千円を支給するため、賞与引当金77,784千円を取り崩す。

科 目 別 内 訳 書

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明
1 病院事業収	1 医業収益			2,889,000 ^{千円}	65,400 ^{千円}	2,954,400 ^{千円}	
		1 入院収益		1,592,212	57,000	1,649,212	
			1 入院収益	1,592,212	57,000	1,649,212	入院収益増
		2 外来収益		686,000	8,400	694,400	
			1 外来収益	686,000	8,400	694,400	外来収益増

支 出

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明	
1 病院事業用費				2,873,000 ^{千円}	31,079 ^{千円}	2,904,079 ^{千円}		
	1 医業費用			2,808,899	25,166	2,834,065		
		2 材料費			763,682	29,000	792,682	
			1 薬品費			229,093	29,000	258,093
		4 減価償却費			172,054	△ 3,834	168,220	
			3 器械備品減価償却費			35,731	△ 3,834	31,897
	3 特別損失				7,000	5,913	12,913	
		1 過年度損益修正損			7,000	5,913	12,913	
			1 過年度損益修正損			7,000	5,913	12,913